

## 【ごみ削減で地球に優しく委員会】



### 「生き物がすみやすい福山市にするためにポイ捨てを減らす取組」について

福山市にすむ生き物が、どうすれば今よりもすみやすくなるのか話し合う中で、「ごみを捨てないように整備された環境」、「物を買すぎないなどの3Rの徹底」、「人それぞれが環境について考える」などの意見がありました。

その中で、ごみのポイ捨てが生き物の生息環境に影響を与え、生き物がすみにくくなっていることから、ごみをポイ捨てさせない環境づくりをすることで、この目的が達成できるのではないかと考えました。

#### ポイ捨てを減らすための取組の提案

- ① 幼稚園児や小学校低学年を対象とした体験型イベントについて
- ② 幅広い年代を対象とした河川敷の清掃イベントについて

## 【ごみ削減で地球に優しく委員会】 質問・提案の資料



#### 市長からの答弁

①について、「低年齢層を対象とした体験型イベント」のひとつとして、小学生や地域の皆さんが参加する体験型の「水生生物調査」という「環境出前講座」を開催しています。水生生物を採取する時には、川へ流れついたごみを参加者と一緒に拾い、川に親しみを持ちながら、守っていく行動のきっかけづくりにしたいと考えています。その他にも、福山市リサイクルプラザでは、夏休みに「海の生き物展」を開催し、実際に海の生き物に触れることで、小さな子どもも楽しみながら、海の環境について学んでいただきました。

②について、6月の芦田川一斉清掃に加え、市内の海岸や福山駅周辺等でも市民や企業の人と一緒に、清掃活動に取り組んでいます。

今後も、体験型・清掃イベントを開催する時は、小学校などへ参加をお願いする他、ホームページやSNSを通じて、情報を更に発信していきます。

福山市に暮らす市民や生き物が、今よりもっとすみやすくなるように、市のイベントや清掃活動などに積極的に参加していただき、ごみを「ポイ捨てしない・させない環境づくり」に向け、一緒に取り組んでいきたいと思っております。そして、「きれいな福山のまち」をみんなで未来に繋いでいきましょう。